

発表日 平成21年6月30日

担当課:新産業・技術振興課

直通:092-643-3448

内線:3736

担当者:丸林、平野、田代

## **NEDO助成事業「水素・燃料電池実証プロジェクト(JHFC)」を福岡で開始** 「水素・燃料電池普及啓発活動」の委託先に決定しました。

「水素・燃料電池普及啓発活動」の委託先として、一般財団法人 水素エネルギー製品研究試験センター( 1)を代表とする8機関が提案していた「福岡県地域における水素ステーションの運営、および啓発活動」が採択されました。

「水素・燃料電池普及啓発活動」は、独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構(以下、「NEDO」という。)が実施中の「水素・燃料電池実証プロジェクト(以下、「JHFCプロジェクト」という。)」( 2)の一環として、首都圏・関西圏・中部圏以外の地域で水素供給ならびに関連した普及啓発活動を推進する地域を支援することを目的に、本年度から開始されました。

これまで、JHFCプロジェクトは首都圏・関西圏・中部圏のみで実施されてきましたが、今回採択が決定した福岡県・日光市の2地域を加え、新たな体制で水素供給インフラの実証が開始されます。

今回の採択は、福岡県・福岡水素エネルギー戦略会議( 3)が進める「福岡水素戦略(Hy-Lifeプロジェクト)」( 4)の取組が高く評価されたものです。

環境にやさしい水素エネルギー社会を世界に先駆けて実現するため、今後とも「福岡水素戦略(Hy-Lifeプロジェクト)」を強力に推進してまいります。

---

### **【水素・燃料電池普及啓発活動の概要】**

首都圏・関西圏・中部圏以外で水素供給ならびに関連した普及啓発活動を推進する地域を支援する制度として、本年度から開始。

JHFCプロジェクトの一環として、NEDOから助成を受けた(財)エンジニアリング振興協会が公募し、今回、福岡県・日光市の2地域を採択。

〔委託期間〕平成21年度～平成22年度

〔委託額〕年間2,000万円/地域(上限)

## 【採択事業の概要(福岡県地域における事業の概要)】

### 1. 水素エネルギーに関連する普及啓発活動, 事業総括

担当: (財)水素エネルギー製品研究試験センター

### 2. 九州大学水素ステーションの運営 (ステーション詳細は添付資料1を参照)

担当: 九州大学, 九州電力(株), 大陽日酸(株), (株)キューキ

### 3. 北九州総合エネルギーステーション(北九州水素ステーション)の運営

(ステーション詳細は添付資料1を参照)

担当: 岩谷産業(株), 新日本製鐵(株), 新日本石油(株)

## 1. 一般財団法人水素エネルギー製品研究試験センター

水素エネルギー新産業の育成・集積の中核拠点として、福岡県が中心となり本年3月に設立したセンター。〔センター長: 渡邊正五(わたなべしょうご)氏〕

これまで国内で実施できなかった水素関連製品(素材・部品等)の製品試験・研究試験等を行うことにより、中小・ベンチャー企業を中心とした産業界の製品開発を支援するセンター。〔製品試験の受託は来年4月から開始〕

## 2. 水素・燃料電池実証プロジェクト(JHFCプロジェクト)

燃料電池自動車等と水素ステーションの本格的実用化と普及を目的として、経済産業省を中心に、平成14年度からスタートした実証プロジェクト。

現在、首都圏・関西圏・中部圏の12ヶ所の水素ステーションで水素を供給するとともに、燃料電池自動車等(約60台)の実証走行を実施。

## 3. 福岡水素エネルギー戦略会議

水素の製造、輸送・貯蔵から利用までの一貫した研究開発や、社会実証、全国唯一の人材育成などに取り組む全国最大の産学官連携組織。(2004年8月発足, 会長: 羽矢 惇 新日鉄エンジニアリング株式会社 代表取締役社長)

2009年6月1日現在、540企業・機関が会員として参加。

## 4. 福岡水素戦略(Hy-Lifeプロジェクト)

「研究開発」「社会実証」「水素人材育成」「世界最先端の水素情報拠点の構築」「水素エネルギー新産業の育成・集積」を柱とした福岡県・福岡水素エネルギー戦略会議のプロジェクトとして、平成20年度から展開。

水素ステーションの建設・運営は、福岡～北九州間の約80kmに燃料電池自動車・水素エンジン車の実証走行フィールドを整備する社会実証プロジェクト第2弾「水素ハイウェイ」として平成20年10月に着手。

[添付資料1 水素ハイウェイの概要](#)(PDFファイル 43.29KB)

[添付資料2 福岡水素戦略\(Hy-Lifeプロジェクト\)の概要](#)(PDFファイル 515.35KB)



福岡水素戦略 (Hy-Lifeプロジェクト) 社会実証プロジェクト第2弾  
**「水素ハイウェイ」の構築**

北九州市(東田地区), 福岡市(九州大学)の2カ所に水素ステーションを整備し、  
 北九州～福岡間に「水素ハイウェイ」を構築。(平成21年9月本格稼働予定)



**水素ステーション の 概要**

～ 水素エネルギー社会を見据えた次世代型ステーション ～

九州大学水素ステーション	北九州総合エネルギーステーション (北九州水素ステーション)
<p style="text-align: center;"><b>脱化石燃料に向け 再生可能エネルギー利用を目指した オンサイト型水素ステーション</b></p> <p>【協働企業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・株式会社キューキ</li> <li>・九州大学</li> <li>・九州電力株式会社</li> <li>・大陽日酸株式会社</li> </ul> <p>【建設地】 福岡市西区(九州大学伊都キャンパス内)</p> <p>【本格稼働予定】 平成21年9月</p> <p>【水素製造方法】 水電解方式</p> <p>【充填圧力】 35MPa</p> 	<p style="text-align: center;"><b>日本初！ 水素をパイプラインで直接供給する オフサイト型水素ステーション</b></p> <p>【協働企業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岩谷産業株式会社</li> <li>・新日本製鐵株式会社</li> <li>・新日本石油株式会社 (旧九州石油株式会社)</li> </ul> <p>【建設地】 北九州市八幡東区(ガソリンスタンド内)</p> <p>【本格稼働予定】 平成21年9月</p> <p>【水素製造方法】 製鉄副生水素</p> <p>【充填圧力】 35MPa</p> 

# 福岡水素エネルギー戦略会議

Fukuoka Strategy Conference for Hydrogen Energy

# 福岡水素戦略

～Hy-Life プロジェクト～

## 福岡水素戦略の推進組織

Promotion Organization of Fukuoka Hydrogen Strategy

### 福岡水素エネルギー戦略会議

設立／平成16年8月3日  
顧問／麻生 渡 (福岡県知事)  
有川 節夫 (国立大学法人九州大学 総長)  
北橋 健治 (北九州市長)  
橋高 公久 (九州経済産業局長)  
吉田 宏 (福岡市長)  
会長／羽矢 惇 (新日鉄エンジニアリング株式会社 代表取締役社長)  
副会長／村上 敬宜 (国立大学法人九州大学 理事・副学長)  
渡邊 浩之 (トヨタ自動車株式会社 技監)  
幹事会／会員 中核企業などで組織  
事務局／福岡県商工部新産業・技術振興課



## 福岡水素戦略の全体概要

Whole of Fukuoka hydrogen strategy outline



福岡水素戦略 (Hy-Life プロジェクト) に協働いただける企業・機関等を求めています！

問い合わせ先

福岡水素エネルギー戦略会議事務局 (福岡県商工部新産業・技術振興課)  
〒812-8577 福岡市博多区東公園7番7号  
TEL : 092-643-3448 ・ FAX : 092-643-3436  
E-mail : info@f-suiso.jp URL : http://www.f-suiso.jp

# 福岡水素戦略

～Hy-Life プロジェクト～

## Hydrogen Town

### 水素タウン

水素エネルギー社会を具現化するモデル都市として、家庭用燃料電池システムを集中的（150世帯）に設置する世界最大の「水素タウン」を整備します。

平成21年2月 完成

〔場所〕前原市南風台（みなかぜたい）団地  
美咲が丘（みさきがおか）団地

〔協働企業〕

新日本石油(株)、西部ガスエネルギー(株)



前原市南風台団地



九州大学・水素利用技術研究センター

中小・ベンチャー企業が次々と生まれ、活躍できる土壌づくり

九州大学「水素利用技術研究センター」に、中小・ベンチャー企業の技術相談窓口を設置。

## Hydrogen Highway

### 水素ハイウェイ

水素エネルギー社会を見据えた次世代型ステーションを整備し、燃料電池自動車・水素エンジン車が自由に走行できる環境を提供します。

平成20年度 ステーション建設着工  
平成21年度 供給開始

九州大学水素ステーション

（再生可能エネルギーを利用した水電解方式）

〔協働企業・機関〕

九州大学、九州電力(株)、太陽日酸(株)、(株)キューキ

北九州総合エネルギーステーション

（副生水素のパイプライン供給）

〔協働企業〕

岩谷産業(株)、新日本製鐵(株)、新日本石油(株)



九州大学・水素ステーション

## Model district

### 各種モデル地区

〔小型移動体等〕

水素ステーションを核に、フォークリフトや車椅子、さらには携帯用燃料電池（パソコン・携帯電話etc）など、早期の実用化が期待される多様な製品の実証活動を積極的に展開します。



産業技術総合研究所・水素材料先端科学研究センター

先端研究を生かした  
製品試験センターの整備検討

最新知見に基づき製品の試験結果を解析し、製品製造にアドバイスする世界唯一の製品試験センターの整備を検討します。

はじまります。  
水素エネルギーを利用した新生活。

福岡水素戦略（Hy-Life プロジェクト）に協働いただける企業・機関等を求めています！

問い合わせ先

福岡水素エネルギー戦略会議事務局（福岡県商工部新産業・技術振興課）

〒812-8577 福岡市博多区東公園7番7号

TEL：092-643-3448 ・ FAX：092-643-3436

E-mail：info@f-suiso.jp URL：http://www.f-suiso.jp